

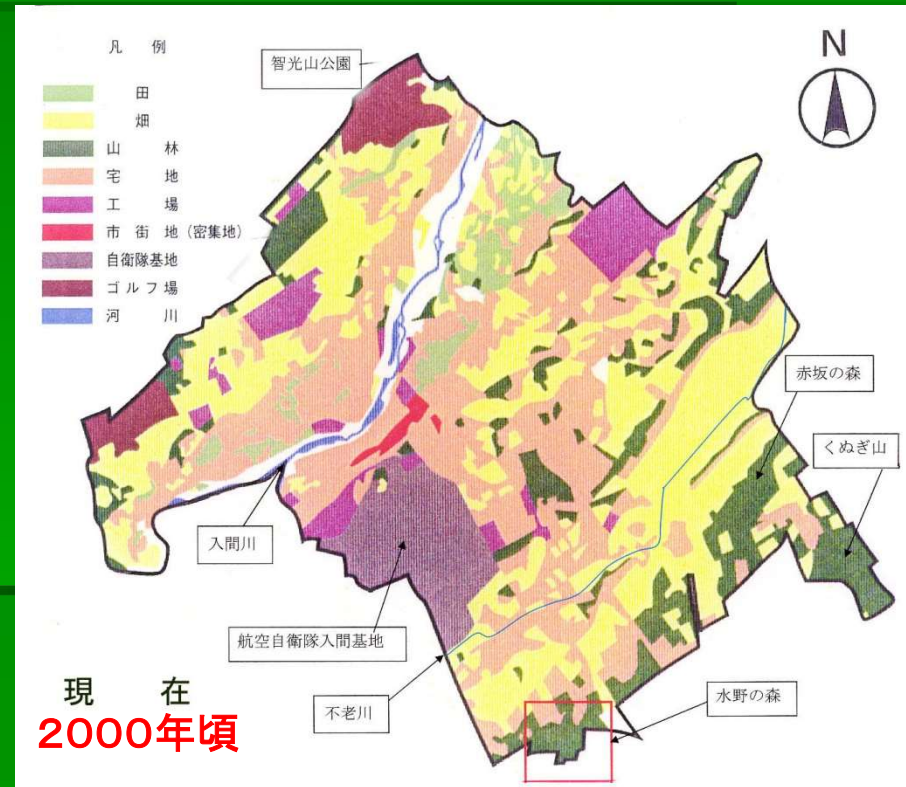
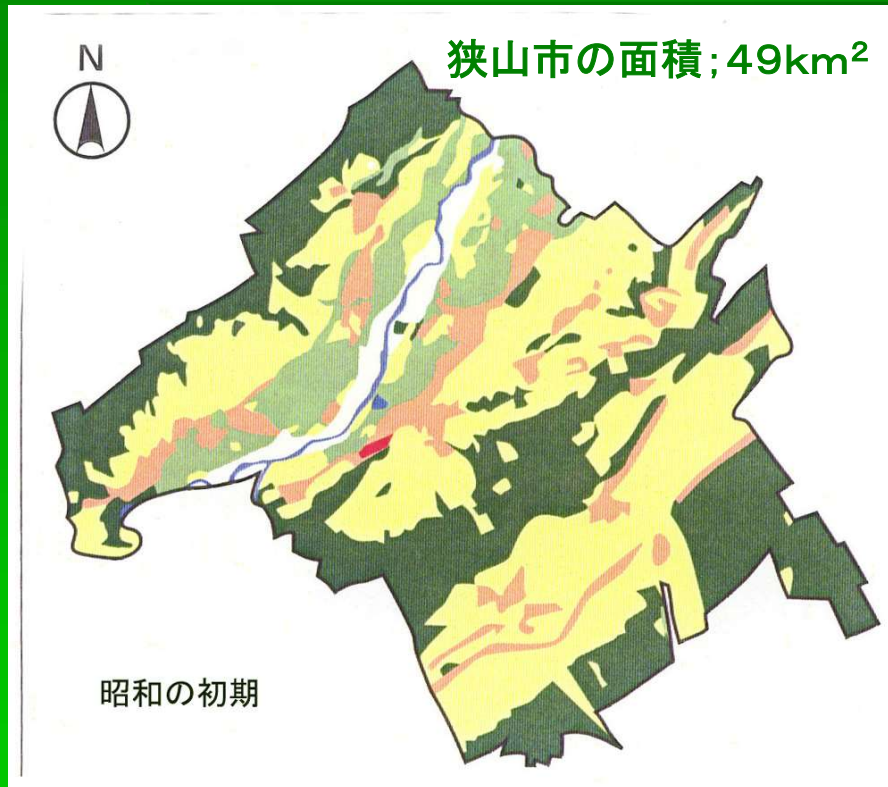
2023年10月18日

人と自然が共生する平地林 水野の里山



水野の森里山の会
2005年3月13日発足

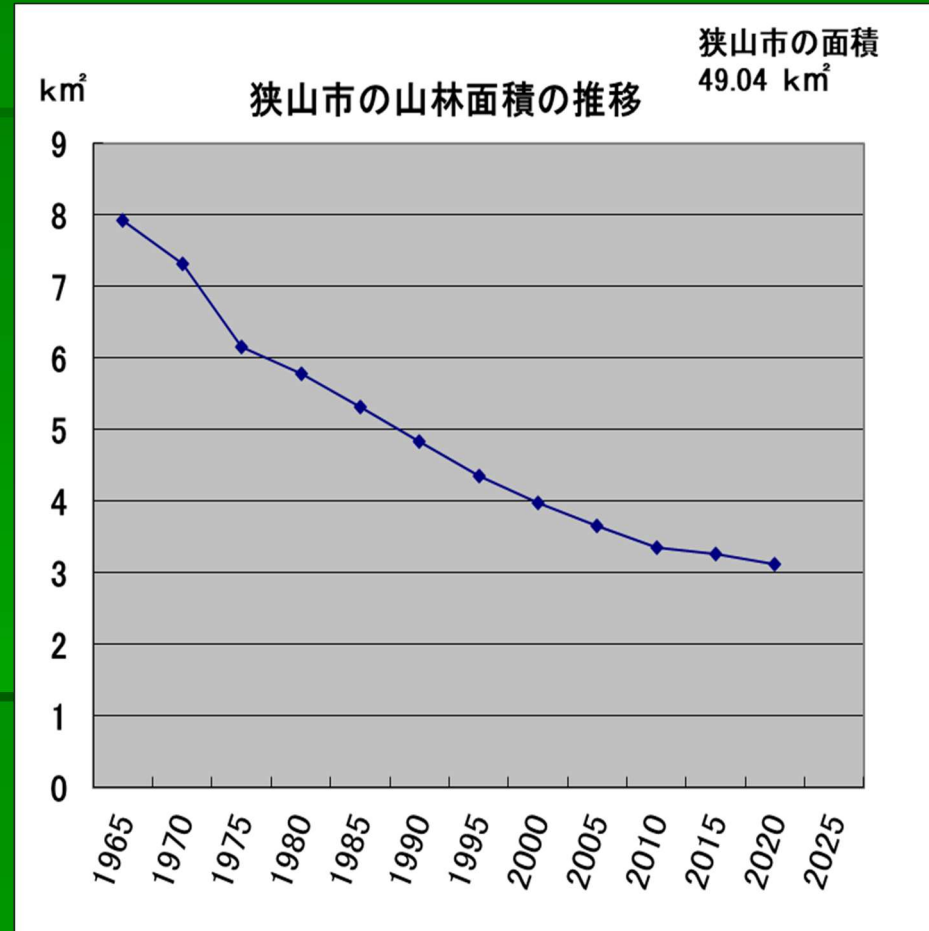
狭山市の緑地の変化



(単位 Km^2)

年度	山林	田	畑
1965	7.93	3.09	19.98
1970	7.31	2.87	18.69
1975	6.15	2.79	16.14
1980	5.78	2.41	15.40
1985	5.32	1.76	14.59
1990	4.83	1.66	13.79
1995	4.36	1.40	13.06
2000	3.98	1.33	12.57
2005	3.66	1.28	12.24
2010	3.36	1.25	11.79
2015	3.26	1.21	11.49
2020	3.12	0.71	10.00

2010年度から2020年度の減少は緩やかになったが、1965年比61%減少



水野の森里山の会について



目的; 人と自然との共生林・豊かな生態系の維持

活動内容; 木立の間伐、下草刈り
散策路の整備、子供たちへの環境イベントの開催など

モットー; 魅力ある緑の保全に務め
地域の住民や子供たちに緑の大切さ、すばらしさを体感してもらう



発足日; 2005年3月13日

所属人数; 発足時38名
2023年9月82名

イベント; 植林、森のクラフト体験会、
里山ウォークなど

活動日; 毎月第1土曜日の午前中
夏季は8:30~10:30
冬季は9:30~11:30

水野の森里山の会活動拠点

水野の森は、
江戸時代初期に新田開発された時に人
の手で造成された平地林

1652～

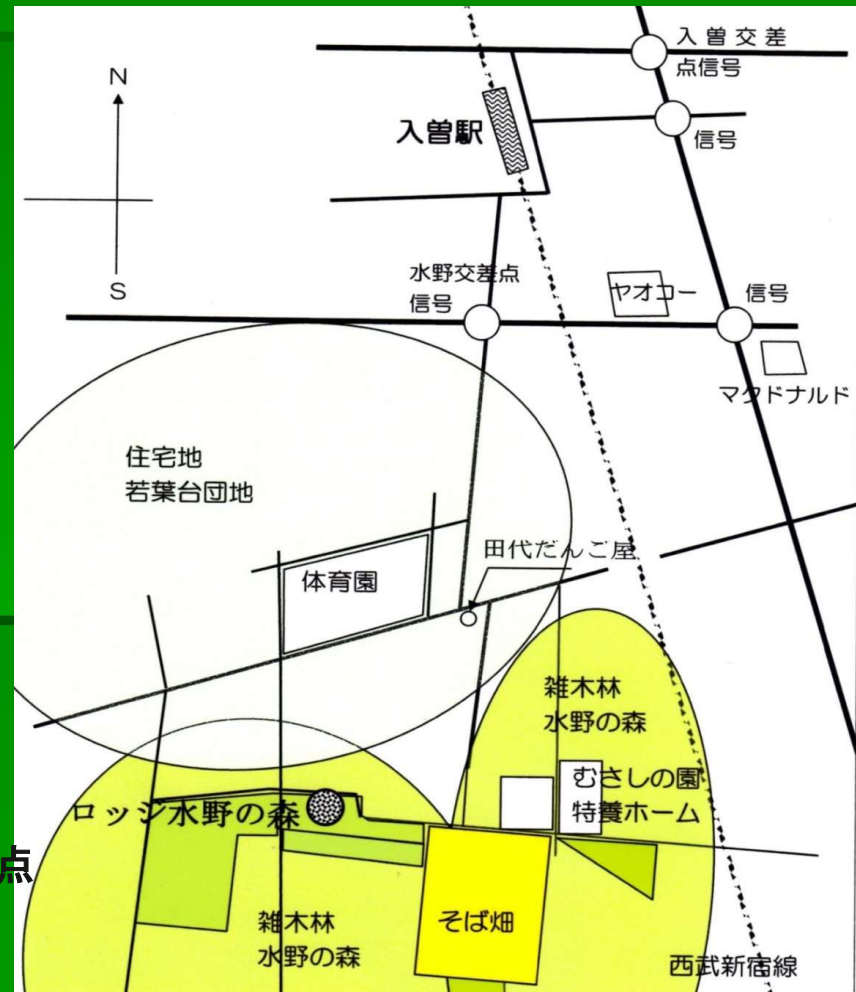
松平信綱～輝綱の号令による
(川越藩主)

ロッジ水野の森の面積約**2.8ha**＋
0.5ha

(水野の森の面積約**60ha**の一部)

狭山モータースクールさんの私有地です。
西武新宿線入曽駅から南に約**1.5**約km
に位置し、若葉台住宅団地のすぐ南側に
あります。

活動拠点



ロッジ水野の森散策路

★ ロッジ水野の森 里山散策路 MAP

作成 2020-10-05 水野の森里山の会 小川泰男



ロッジ水野の森保全委員会を立ち上げ 月1回地権者(狭山モータースクール)との 定例ミーティング2013年8月27日

緑の保全に理解ある団体に場所提供
森の保全協力金 ¥1000/1日で貸出

森の保全費用

電気・水道代

トイレの汲取り費用等に充てる

三響フルート演奏会



バイオリン演奏とコーラス



生演奏を鑑賞



さいたま緑のポータルサイトへ 水野の森里山の会活動報告・掲載

・現在2023年10月の里山通信第225号までの活動報告発信中。

・ポータルサイトへの報告開始は2020年3月の里山の手入れより、里山通信で発信

・里山通信の発行で、毎月の活動状況が明確になり、出席できなかった人や地域の方、地権者の安心につながっている

みどりの活動支援事業の助成金 ¥50000を受けてモミジ植樹

2022年11月24日里山西の森の空きスペース約500㎡にモミジ20本を植樹

活動の様子を里山通信2014号でポータルサイトへ掲載



モミジ植え付け



後の手入れ



2015年に植樹した紅葉

植樹祭 (2015年3月7日)

落葉広葉樹(モミジ)20本を植樹
(三菱UFJ環境財団助成金)



シイタケ栽培とコマ打ち 体験会 2006年～毎年3月



木エクラフト体験会(2011年から毎年11月に開催)



**110名(こども54名)
2015年11月22日**



2017年5月14日 第4回里山ウォーク

水野の森を一緒に歩くことで
緑の大切さを体感して頂く
2014年から毎年開催
2023年で10回目開催



148名が参加



森林浴しながら緑の大切さを体感



途中木の名前や特徴を学ぶ



里山の自然 写真展に見入る

2018年4月 里山ウォーク アルパ演奏



アルパ奏者 倉品真希子さん

木々は花をつけ、眠っていた草花も蘇える



ガマズミ



エゴノキ



ネジキ



カマツカ



ウグイスカグラ



アオハダ



ゴンズイ



サンキライ

植物観察



2010年4月20日 フデリンドウを
観察しているところ

蘇えった草花たち

タチツボスミレ

キンラン



シュンラン



フデリンドウ

キノコ二人連れ



ヤマユリ



オカトラノオ



ギボウシ



リンドウ



水野の里山のの散歩道



豊かな雑木林



里山入り口から隣接する桜並木



秋 黄葉が映える里山

**人と自然の共生林・多様な生物が生息する豊かな
雑木林を、地域に保全していく**

※詳しくは「さいたま緑のポータルサイト」から確認できます